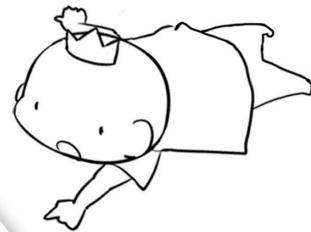




## ミスマルノタマ 2

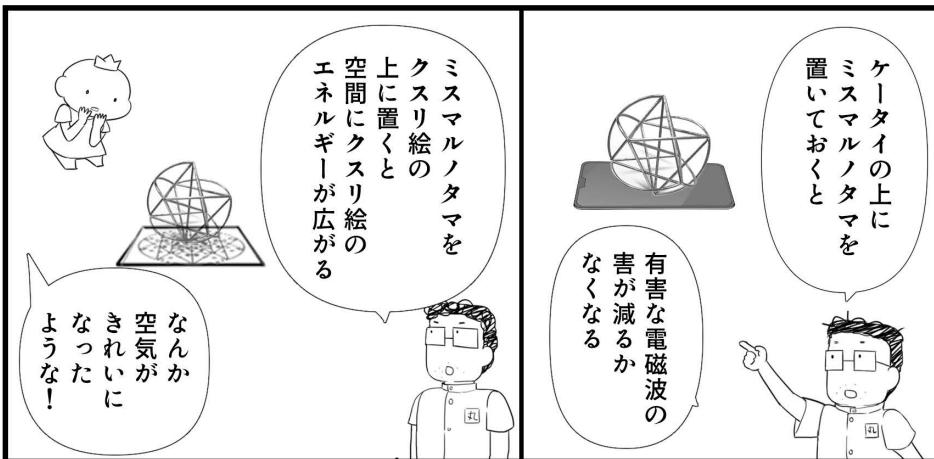


この宇宙を創造すると決めた意識が  
存在し続けるためにグリッド（座標や  
位置情報を決定し、物質が創造される方法や  
場を提供するための設計図）や幾何学を  
つくりました。もし何もない空間しかなければ  
どこに自分がいるのかもわかりません。  
また、何をどこにつくれば  
いいのか分からず惑星も  
太陽系も存在しなかった  
でしょう



# ミスマルノタマを使って...





# 意識を特定の場所に移す

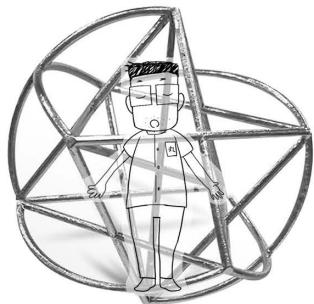


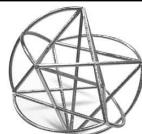
図1

今自分がいる場所から  
地球の中心に意識を  
移すことができます  
さすがに肉体の体を  
地球の中心に移すことは  
難しいのですが  
意識は比較的簡単に  
地球の中心に移すことができます  
まず図1のように目を閉じて  
自分がミスマルノタマの中に入っているイメージをします  
正確なイメージでなくとも  
ある程度イメージ  
できるだけで十分です



図2

次に図2のよう  
に自分  
がいる場所から下の方に  
地球の中心をイメージします  
そしてそこにミスマルノタマを  
イメージします  
その場と、地球の中心に  
イメージしたミスマルノタマの  
両方を思うと  
2つがシンクロするため  
意識は瞬時に地球の中心にある  
ミスマルノタマに入ります



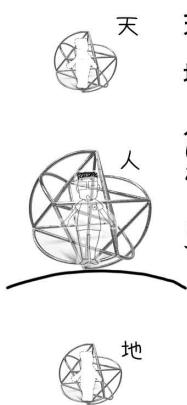
前のように  
自分がミスマルノタマの中に  
入ったイメージをします  
そのあと頭の上方に  
ミスマルノタマをイメージします  
2つのミスマルノタマを  
イメージします  
すると意識は  
今ある位置から上方に移動します

ミスマルノタマのような  
幾何学を特定の  
場所にイメージして  
そこに意識を  
瞬時に移すことができます



例えば  
月と思うと月に  
太陽と思うと太陽に  
意識だけは移すことができます

3つを同時にイメージすると  
天・地・人になります



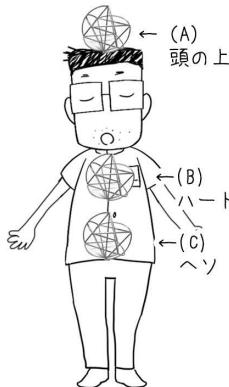
天

人

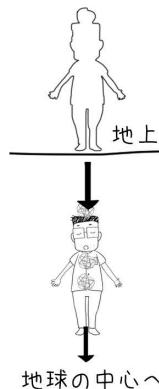
地

# 地球の中心で記憶を消す

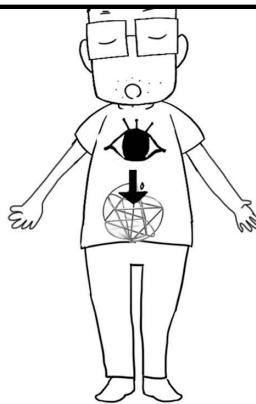
(A) 頭の上  
 (B) ハート  
 (C) ヘソ  
 (A) (B) (C) の3つの場所に  
 あるミスマルノタマを  
 同時に意識します  
 目をしっかりと閉じて  
 ハートのミスマルノタマを  
 イメージすると  
 意識はハートに  
 うつっていきます



ミスマルノタマを頭上と  
 ハート（心臓があるあたり）と  
 ヘソの内側にイメージします



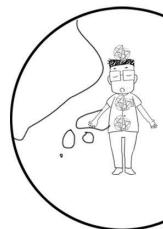
すると  
 自分の意識体は  
 一瞬で地球の中心に  
 行きつきます



ハートに自分の目がある  
 と思ってハートから  
 ヘソにイメージした  
 ミスマルノタマの方を見ます

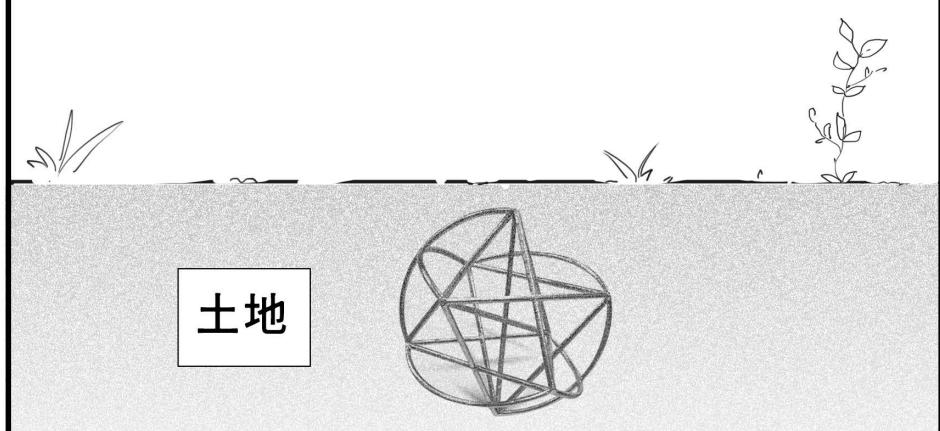


患者さんの病気を治す場合は  
 地球の中心で患者さんを  
 苦しめていた原因となつていて  
 記憶を「愛しています  
 ありがとうございます」と言つて消していく  
 重い記憶を持たせてごめんね  
 今この重い記憶を消して  
 地球さんを楽にするからね  
 という思いで行う



地球の中心で  
 自分を病氣にしている記憶を  
 「愛しています、ありがとうございます  
 ごめんなさい、許してください」  
 の4つの言葉で消していきます

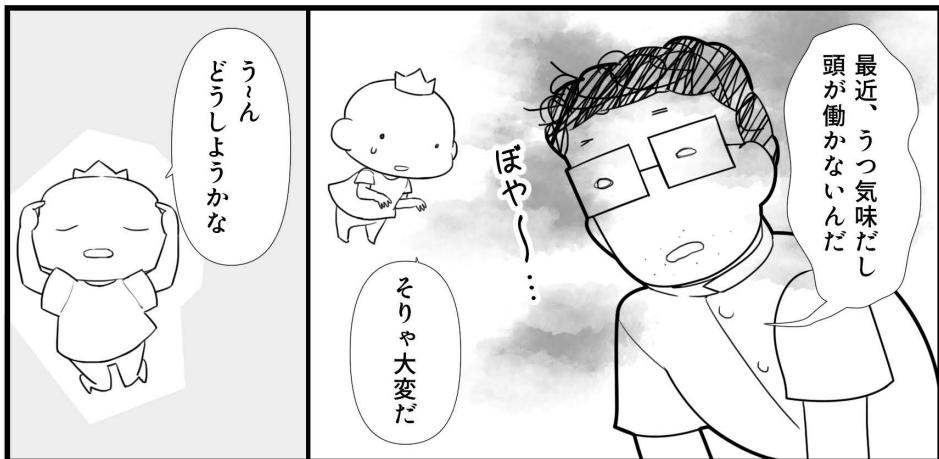
## ミスマルノタマを埋める



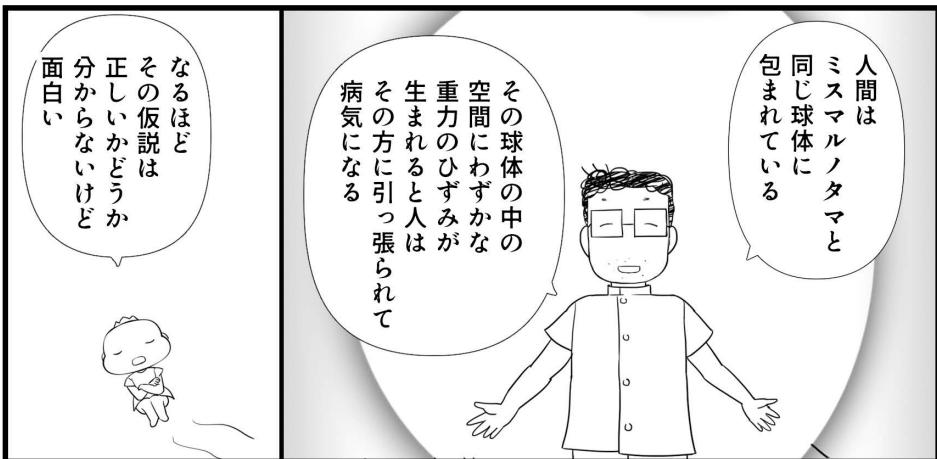
# 宇宙を創造する秩序

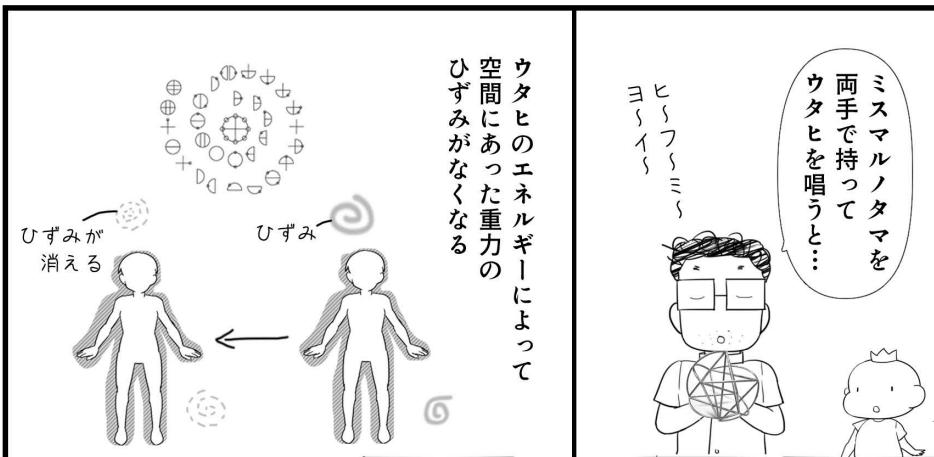


## ミスマルノタマを頭にのせる









他の人にも  
ミスマルノタマを  
両手で持つてウタヒを  
うたつてもらうと…

ヒ  
フ  
ミ  
ヨ  
イ

気持ちいい…  
球体に包まれて  
いるのがよくわかる  
ひたひたと  
エネルギーみたいな  
ものが浸透してくる



だれがやつても  
すぐ分かる

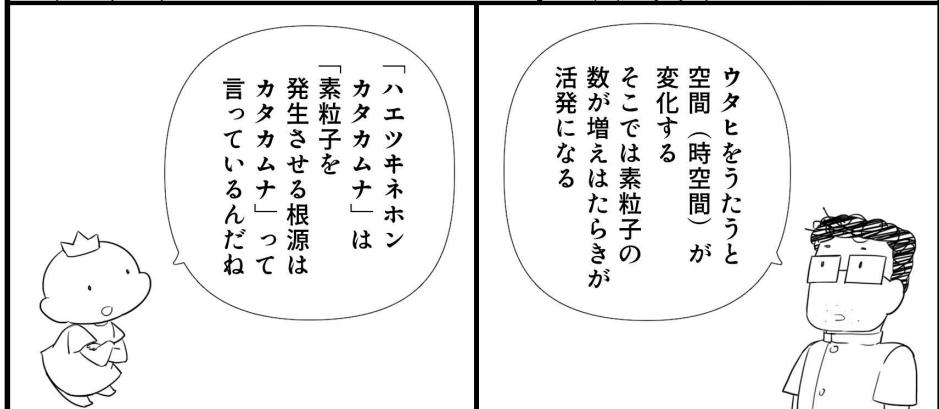
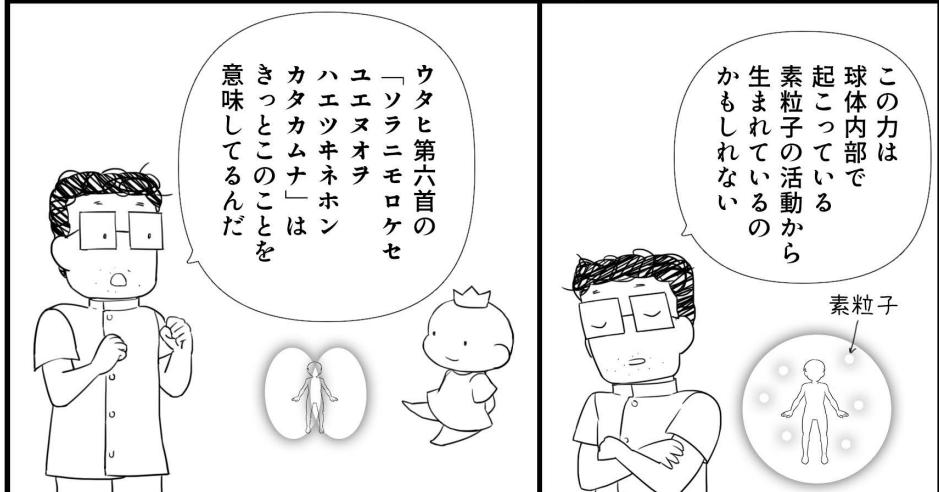


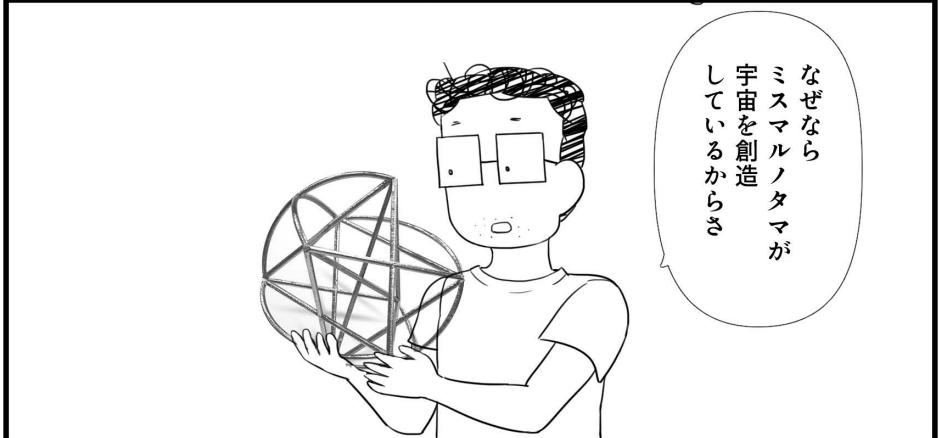
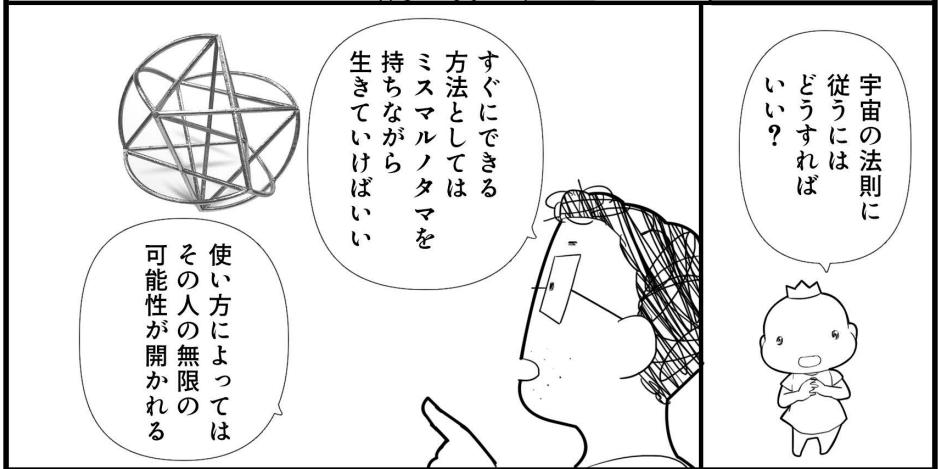
# ミスマルノタマを使うと…



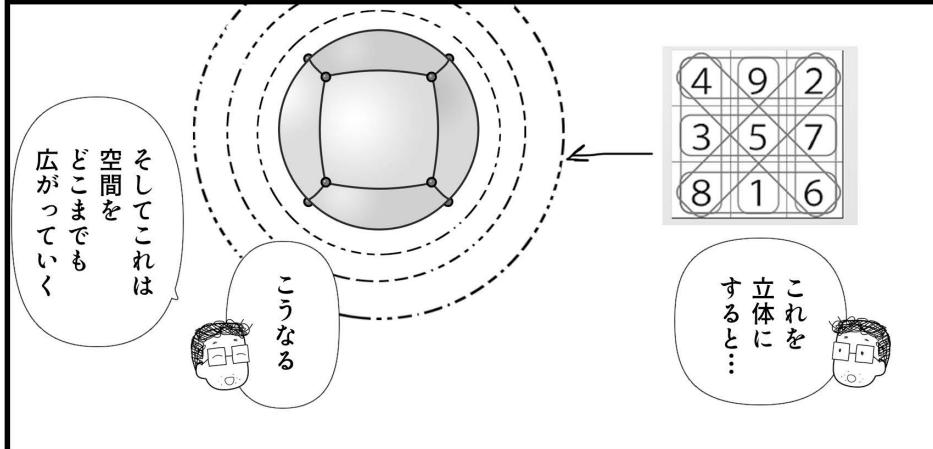
## ゾワゾワする

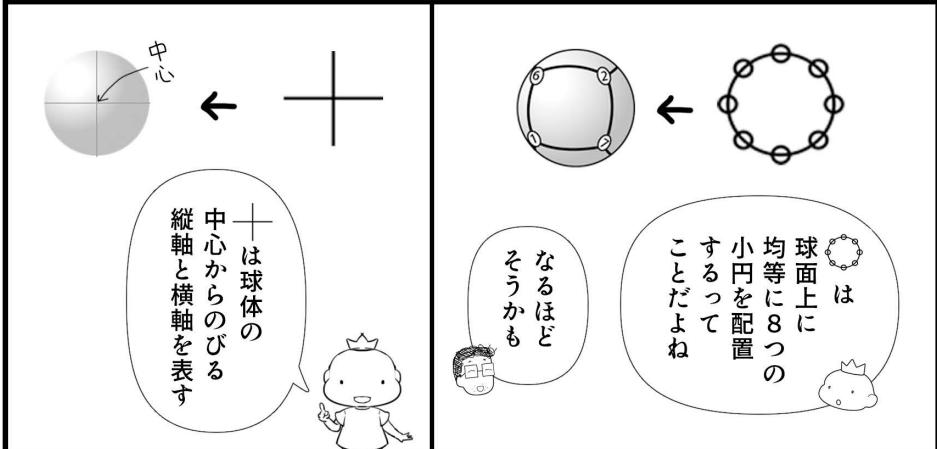
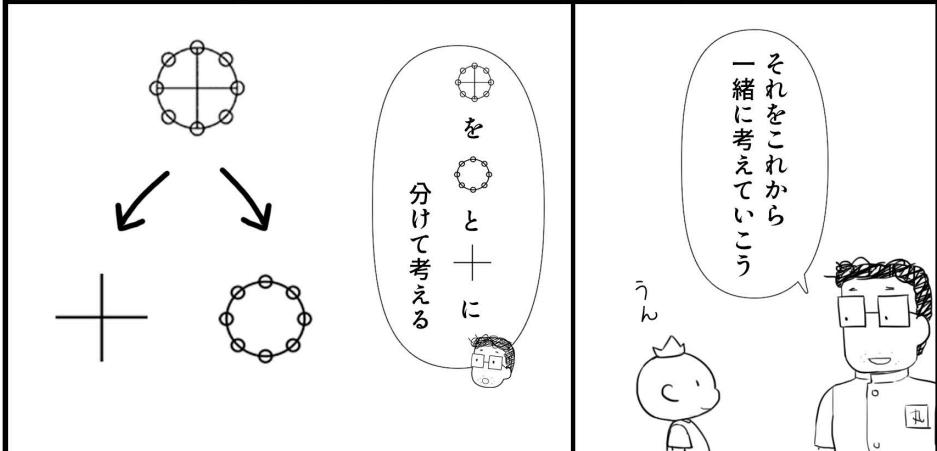
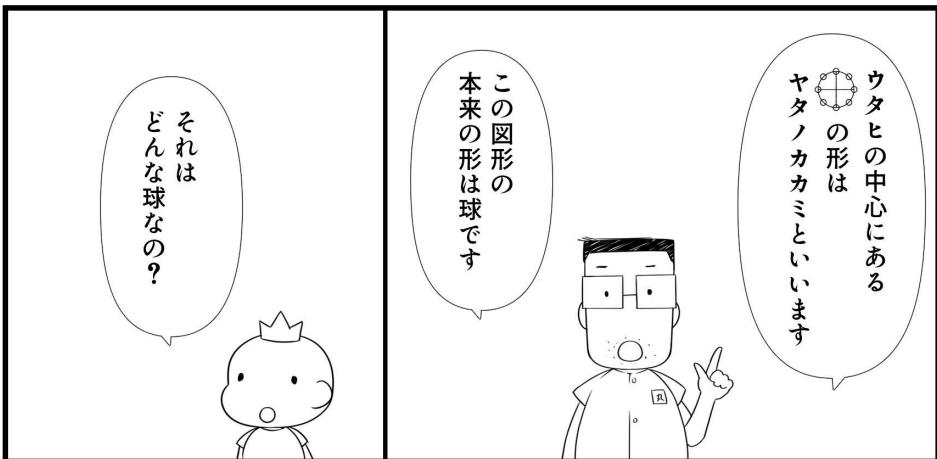


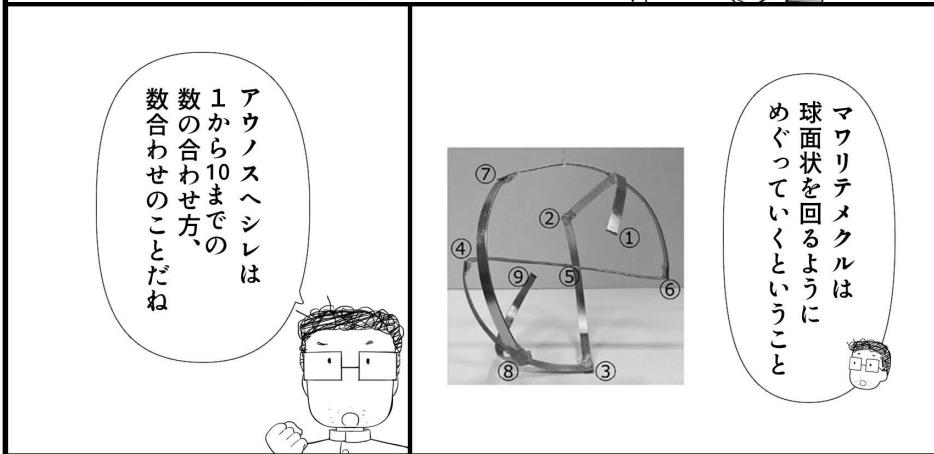
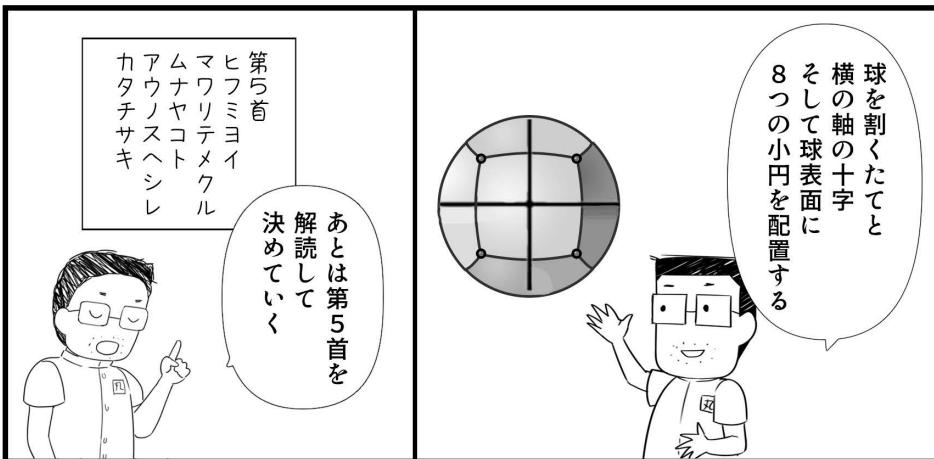




# ヤタノカガミの数理







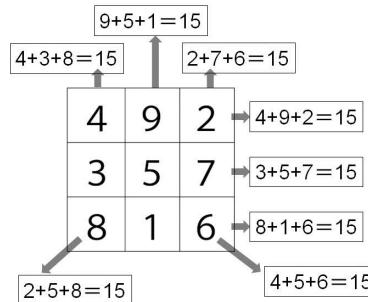
4	9	2
3	5	7
8	1	6

古代中国の  
洛書にある  
 $3 \times 3$  の魔方陣の  
合わせ方だ

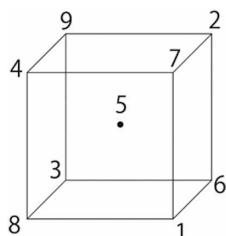
あつ  
わかつた  
これだ！

でも一体  
どんなふうに  
数と数を  
合わせるのかなあ

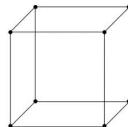
大事だね  
どうするかが  
これから  
立体だから  
ヤタノカカミは



これは  
たて、よこ、ななめの  
数を足した総数が  
になる数合わせだ



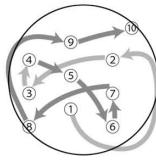
次に  
この魔方陣の数字を  
正六面体にふっていき



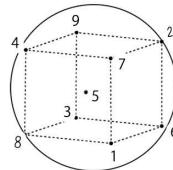
4	9	2
3	5	7
8	1	6

魔方陣を  
立体に  
変換するんだ





そして  
球の上の数字を  
1から9まで順に  
結んでいくとこうなる



もともと  
ヤタノカカミは  
球だから正六面体に  
ふつた数字を  
球にもふる



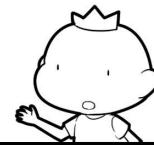
ヤタノ  
カカミって  
数学を元に  
つくられて  
いるんだね

そう  
洛書の $3 \times 3$ の  
魔方陣の数理を  
元につくられて  
いるんだ

4	9	2
3	5	7
8	1	6



これを実際に  
透明なボールを  
用意してつくって  
みるといいよね



しっかりと  
ヤタノカカミを  
理解できる

ヤタノカカミ  
カタカムナ

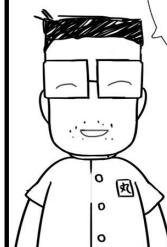
ウタヒ第2首に  
ヤタノカカミ  
カタカムナ カミ  
と書いてあるのは  
真理が神だからなんだ

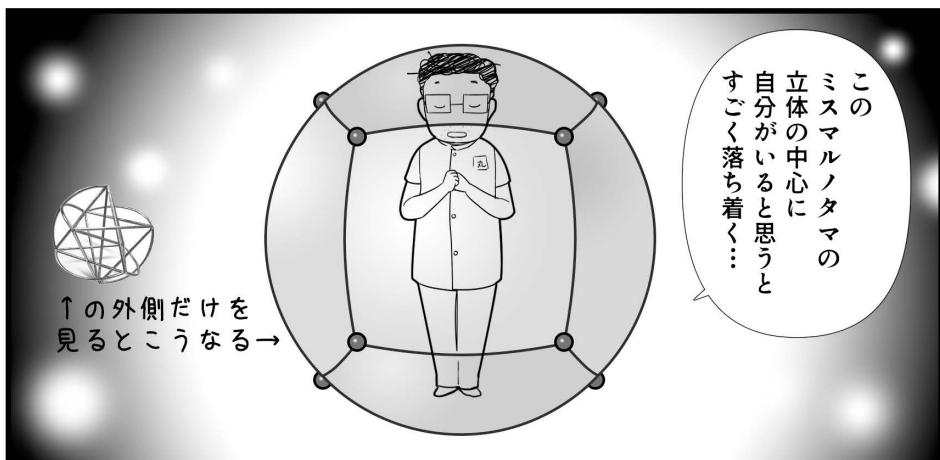
ヤタノカカミは  
数理から  
できているから  
絶対的真理  
つまり神なんだよ

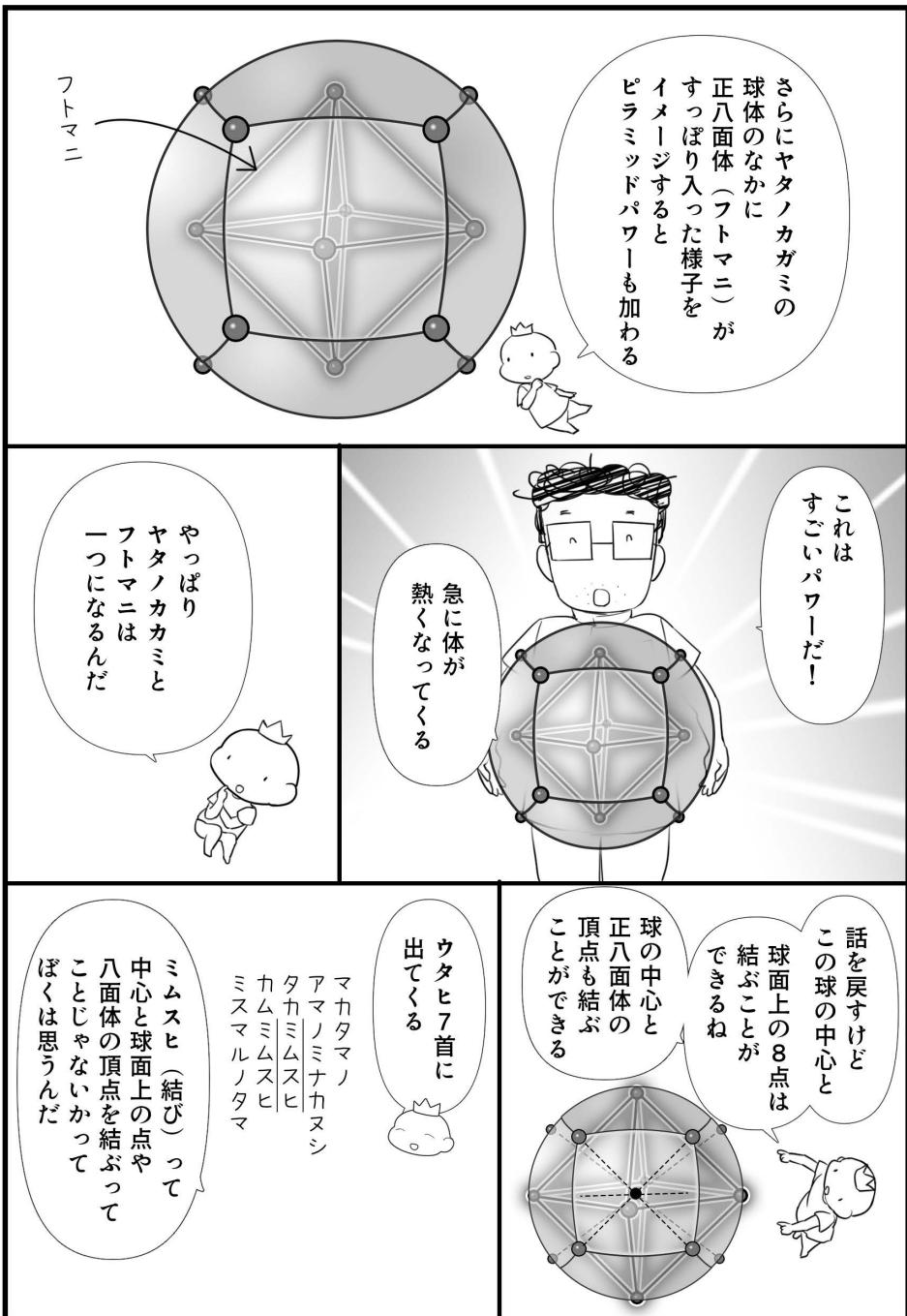
／＼



カタカムナって  
本当に  
すごいよね







# ゼロポイントができる

数字の8はインフィニティ∞のことです。

片方の輪が未来を、もう片方の輪が過去を指します。

過去と未来が交差する一点にわたしたちはいます。過去と未来を統合する現在が、ゼロポイントになります。どんな創造でも過去や未来に起こることはあります。創造は現在でしか起こらないのです。数の8には別の意味もあります。

∞の上と下を切り離すと、∞と∞になります。∞は変形すると□になります。アルファを意味します。□はオメガを意味します。

∞は□であり□であるという意味です。□と□は、相反する回転を意味します。

一方が時計方向の回転なら、もう一方は反時計方向の回転です。

この2つがひとつになると、渦の中央にゼロポイントができます。

∞が□とひとつになると、中央にはゼロポイントフィールドができます。

左右、別方向の渦巻きを作り出すことによって、ゼロ磁場を作り出します。

ゼロをつくることができれば、次元と次元の間にある境界をすり抜け、距離や時間を超えた向こう側へとアクセスができます。

ミスマルノタマの構成要素であるヤタノカカミは、8の数字が内蔵されています。

まず、ヤタノカカミのシンボルである◎には、大円の周りに8つの小円があります。

さらにヤタノカカミの立体には、□のように8の動きが内蔵されています。

ヤタノカカミを内にもつミスマルノタマは、8の動きが基本となっているため、ゼロポイントフィールドができているのです。

1から9までの数を見ると、

2, 3, 5, 7が素数です。9分の4が素数ということです。

そして1から9までの数のうち

1, 2, 3, 5, 8がフィボナッチ数です。

9分の5がフィボナッチ数ということです。

そして、2, 3, 5の3つの数は素数でもありフィボナッチ数です。

洛書の $3 \times 3$ の魔方陣では、○で困んだところです。

ミスマルノタマをもつて「2, 3, 5」を3回繰り返すと

神の数、素数と自然界の法則フィボナッチが

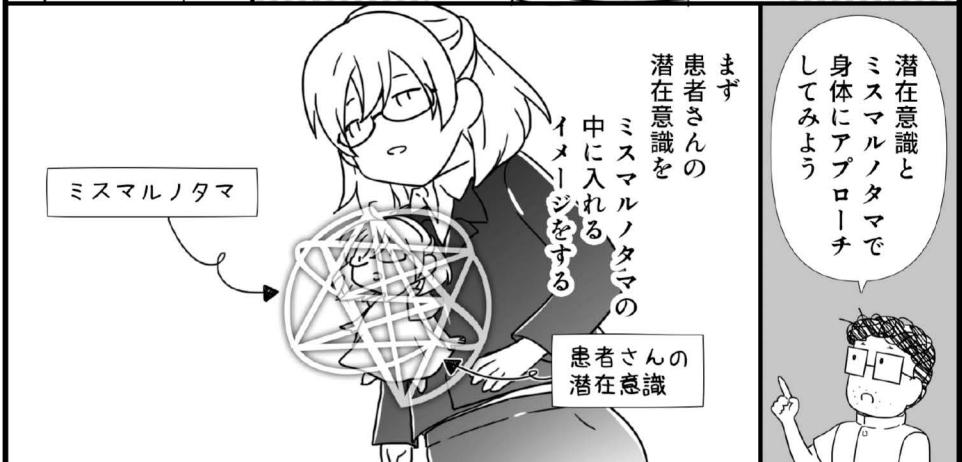
ひとつになつて自然界に神の力が加わります。

これは大きな変化を起こします。

4	9	(2)
(3)	(5)	7
8	1	6

洛書の $3 \times 3$ の魔方陣

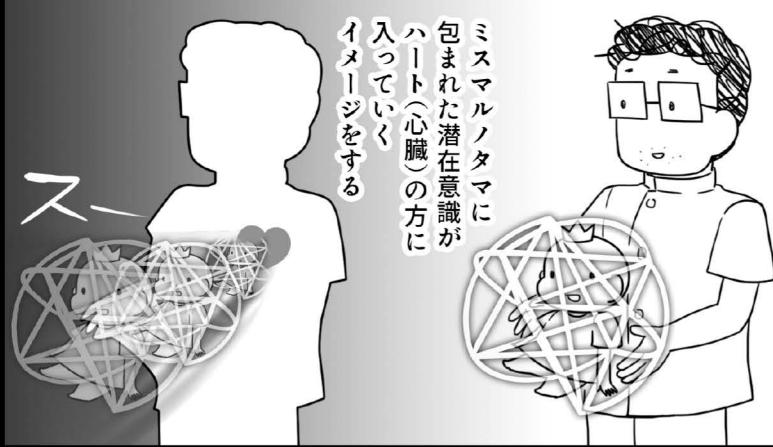
# ミスマルノタマを潜在意識の中に入れる

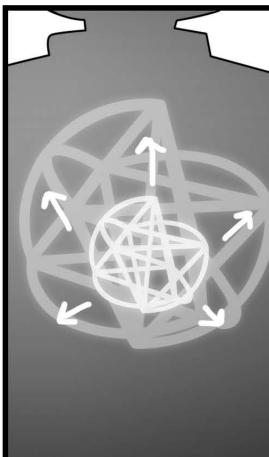


この時

同じように

自分の潜在意識が  
ミスマルノタマに入り



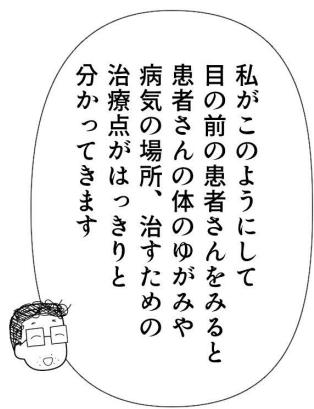
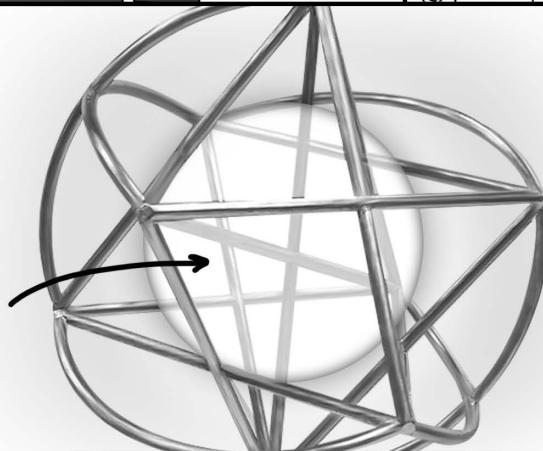


はじめは  
小さなミスマルノタマしか  
イメージできないかも  
されませんが繰り返し  
イメージできることで  
イメージできる  
ミスマルノタマは  
大きくなります



次のステップとして  
自分がミスマルノタマの  
中にいるとイメージします  
これで脳にあつた意識は  
ハートにうつっていきます

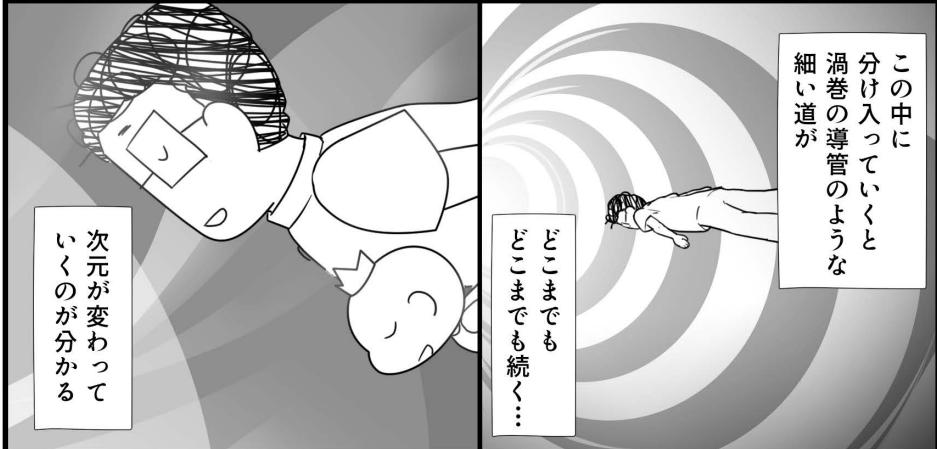
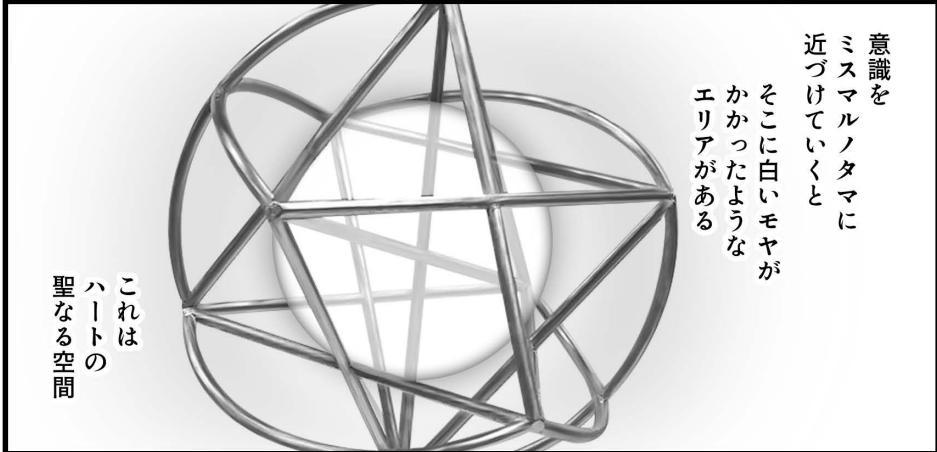
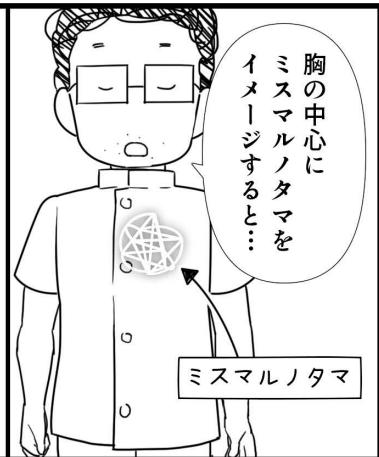
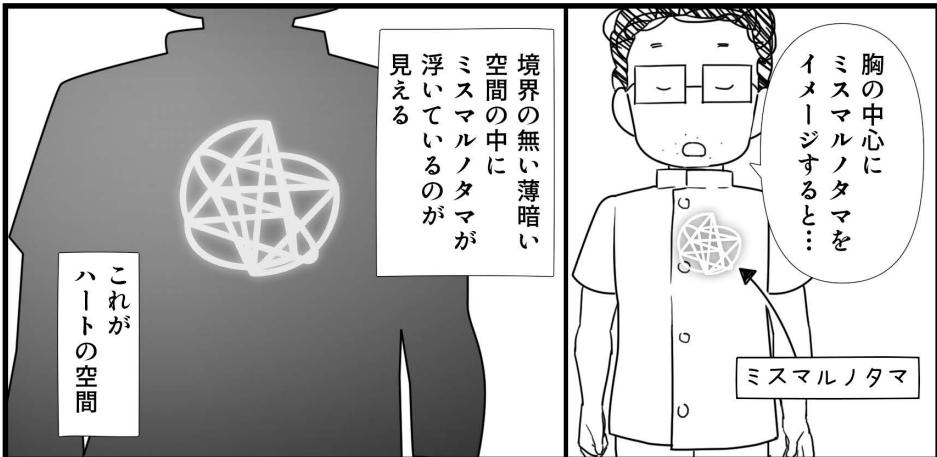
自分の意識が  
ここにあると  
思うだけで  
良いようです



ハートの内側から  
ミスマルノタマを  
みるようになります



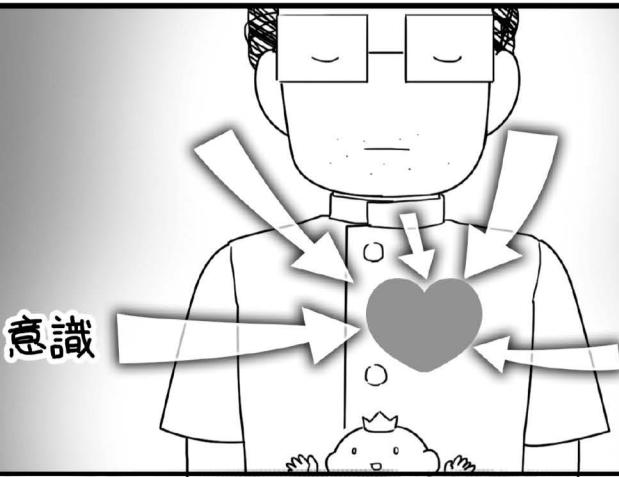
# ミスマルノタマで次元を超える



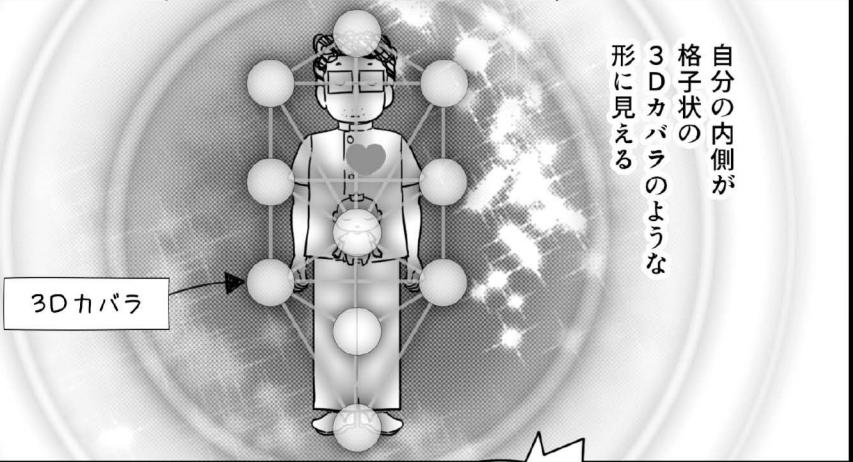
# 自分の内側にアプローチする



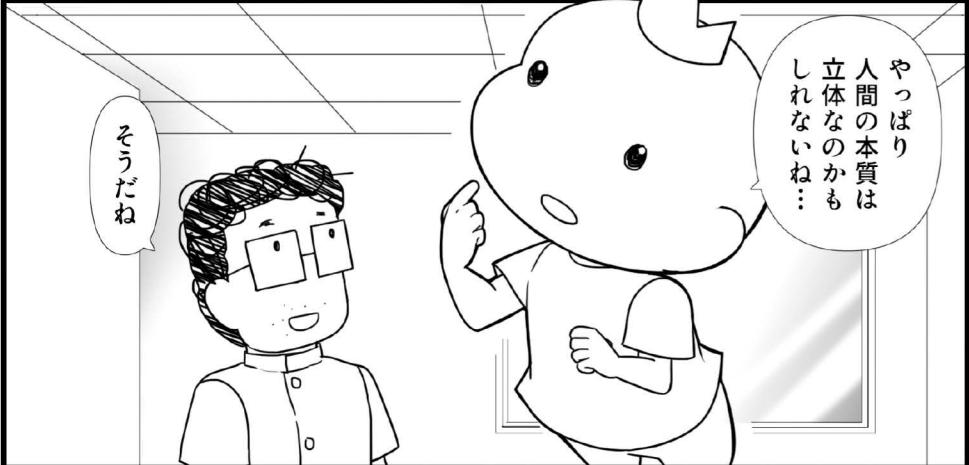
# 人間の本質は幾何学

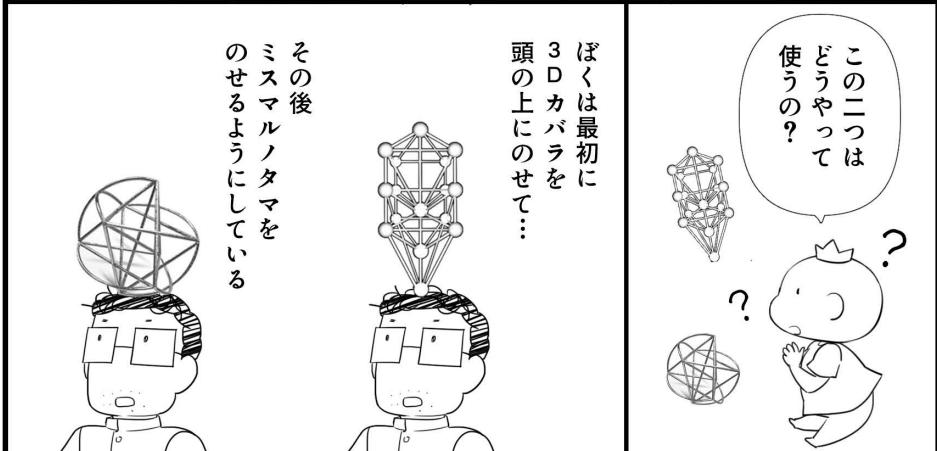


自分の内側が  
格子状の  
3Dカバラのような  
形に見える



やつぱり  
人間の本質は  
立体なのかも  
しれないね…





人はみな  
タマシイを  
もつていて



タマシイの光が  
大きく輝いているときは  
なにをやっても  
うまくいくし  
人間関係も良くなる

タマシイの光が  
弱くなると  
気が落ち込み  
何をやっても  
うまくいかなくなる



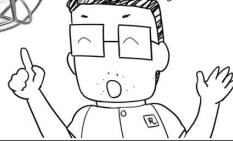
光  
光  
光



ミスマルノタマから  
光が出てそれが内側と  
外側のタマシイの光に  
作用するからね



ミスマルノタマに  
触れたり眺めたり  
するだけでも輝くよ



でもどうやつて  
タマシイの光を  
大きくするの？



なにしろ  
ミスマルノタマは  
宇宙創造の仕組みから  
創られているからね

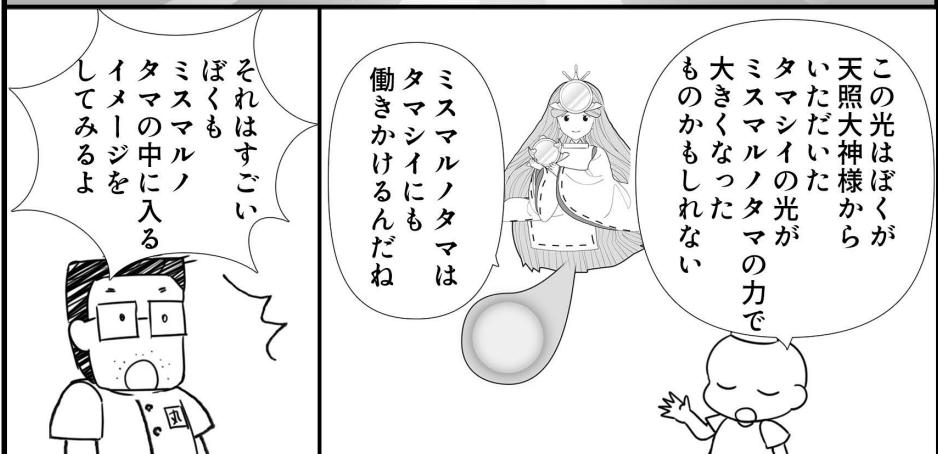
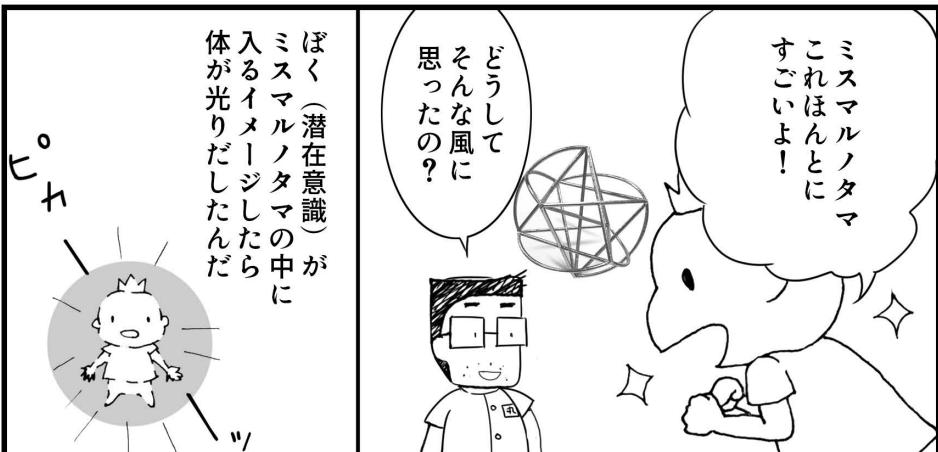
それって  
高次元の  
タマシイかもよ



ぴかー<sup>ミスマル  
ノタマの  
おかげかな♪</sup>  
いいことが  
起きた  
おかげかな♪

ミスマルノタマを  
使っている人の中には  
頭の1mくらい上に  
太陽みたいな光の  
球体ができた人もいる  
これってなあに？





●神とは光

暗闇の中でミスマルノタマを持つて外側の世界が見えないように目を閉じます。

これで心は外側の世界から内側の世界（内なるスペース）へ完全に移ります。

この状態で、胸の中央（ハートの領域）とヘソの内側（潜在意識が主にいる場所）に

意識を同時に向けると光に包まれます。この光は私たちが神と呼んでいる光です。

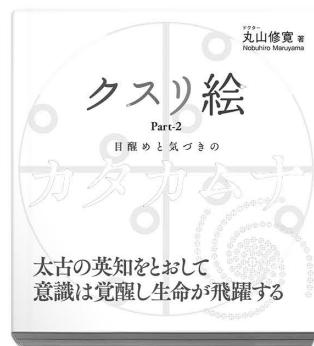
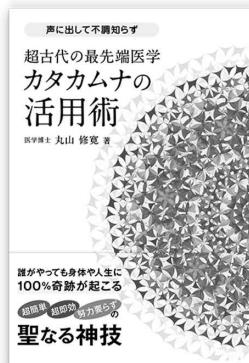
この光は人を癒す磁力を含んでいるので心身は即座に正しい状態に戻ります。

ミスマルノタマの使い方に慣れてくると

この光を自在に操作することが出来るようになります。

その光で家族や愛する人を包み込みます。

## ～参考～



### ●印のかわりになる

印を結ぶと、時空間を変化させやすくなります。

ただ印には無数の種類があり、すべてを使いこなすことはできません。

ミスマルノタマを使うと無限とも言える種類の印を組むことができます。

それには、ミスマルノタマを両手で好きなように回せばよいだけです。

何をしたいかという意図をハートに意識を向けてしっかりと決めます。

するとミスマルノタマをもつ手は最高の印を結んだ時と同じになります。

これはカタカムナの最高奥義の一つです。

両手でミスマルノタマを持ちます。

ミスマルノタマの中に光をイメージしていきます。

アメジスト→赤→オレンジ→黄→緑→青→藍色→紫→オリーブ色の順に  
イメージしていきます。

### ●ハートと仏性

自分（丸山）のハートの部分にミスマルノタマをイメージし、自分がハートにいるイメージをします。

そこで

『自分自身はすべてを生かそうとする働き、力である（仏性）』  
と心の中で想います。

目の前の患者さんは眼の曇りがとれ、視界がクリアになつたといいます。  
人の想いはその場やその場にいる人に大きな変化を及ぼします。

この時大切なことは、全ての生命あるものを生かそうとする気持ちを  
地球や宇宙全体に響かせることです。